

2017年(平成29年)3月28日(火曜日)

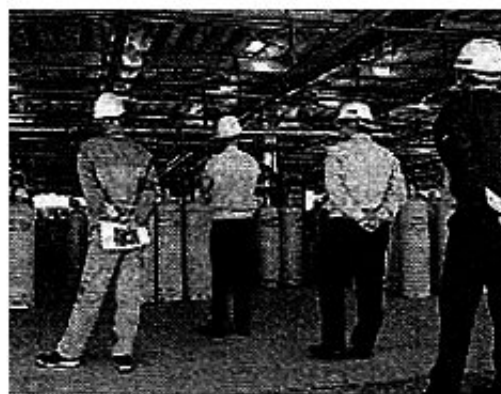
静岡県協 中核充填所訓練

サイサン磐田^{営業所}で実施

猛風のなか県下 14事業者が参加

静岡県LPガス協会(森峯雄会長)は15日、静岡県磐田市のサイサン磐田営業所において中核充填所稼働訓練を行った。

当日は晴天ながらも猛烈な強風のなか、県下中

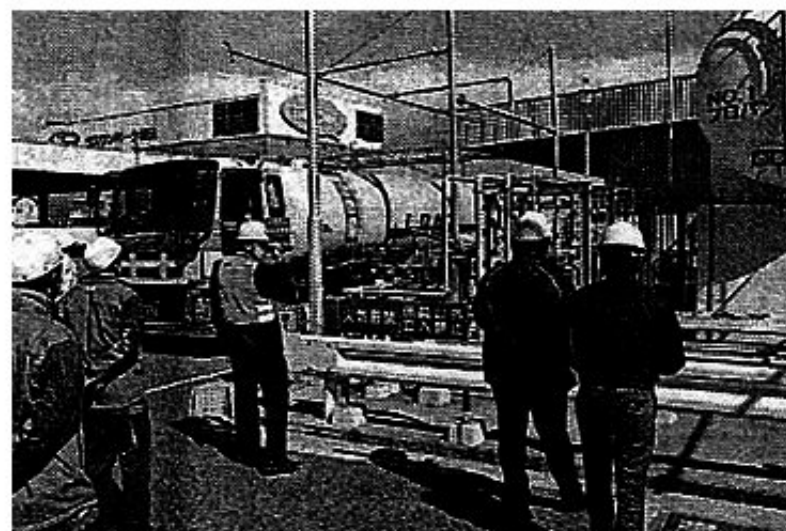


委託充填作業訓練

核充填所14事業者が参加し、非常用LPガス発電機の稼働、ローリによるLPガス搬入、委託充填作業、炊き出しなどの訓練を実施。災害時における迅速な情報収集や、円滑なLPガス供給体制などを改めて確認した。



災害救助用炊飯袋を使った炊き出し訓練



国家備蓄のLPガスをローリにより搬入

は、国家備蓄のLPガス放出に伴い、ローリで充填所に受け入れたのち、バルクローリへの払い出しを手際よく作業した。

今回の訓練では、駿河湾沖及び相模湾沖を震源とする最大震度7の大規模地震発生を想定。県内全域で建物倒壊や火災が発生し、LPガス設備を含めたライフラインに甚大な被害に加え、広域での停電も設定した。

また、委託充填作業訓練では、容器への充填を行うとともに、各避難所へ向けて配送する準備を整えた。

そのほか、炊き出し訓練では、炊き出しステーションを活用し、災害救助用炊飯袋での炊飯とレトルトカレーを調理し、

そのなかで、ローリによる搬入訓練において訓練参加者で味わった。